

令和5年度 事業報告

公益目的事業

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

(1) 継続教育に関する事業

a. 認定看護管理者教育の推進

- ①ファーストレベル 3回実施、修了者246名
- ②セカンドレベル 3回実施、修了者134名
- ③サードレベル 31名修了

b. 認定看護師教育の実施

- ①クリティカルケア認定看護師教育課程 28名修了
- ②感染管理（B課程）認定看護師教育課程 30名受講中、令和6年6月21日終講予定
- ③特定行為に係る看護師の研修の推進と充実
 - (ア) 認定看護師を対象とした特定行為研修の実施 45名修了
 - (イ) 活動支援の強化
 - ・修了生の実践報告会 3月9日特定行為フォローアップ研修開催 72名参加
 - ・看護管理者への情報発信として説明会を10月6日、10月27日開催 25名参加

c. 准看護師研修

- ①受験対策支援研修の実施 2回開催 6名参加

d. 短期研修（セミナー事業）

- ・90コース開催 7,461名参加
- ・公開講座8コース開催 119名参加

e. その他セミナー事業

- ・トピックス研修19コース開催 644名参加

f. その他、大阪府等からの受託に伴う研修・セミナー事業

- ・大阪府、大阪市受託研修18コース開催 2,394名参加
- ・ACP推進に関する研修 10月26日フォローアップ研修開催 25名参加

(2) 学会運営に関する事業

- ①看護研究活動の支援として学術集会の開催
 - ・第11回大阪府看護学会 12月2日開催 参加705名

2. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業

(1) 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する事業

a. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関する調査事業

- ①看護職の処遇改善に向けた取り組み状況の現状と課題
 - (ア) 看護職の処遇改善に関する実践状況
- ②多様で柔軟な働き方に向けた現状と課題
 - (ア) 看護業務の効率化実践状況
 - (イ) タスク・シフト/シェアの具体的な業務内容の洗い出しと活用
「看護の専門性の発揮に資するタスク・シフト/シェアに関する実態調査」実施
調査期間9月11日～30日 調査票回答203施設（回答率52.3%）
- ③看護補助者、准看護師、外国人労働者との協働に関する実践状況

- ④大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携
 - ・労働環境に関する情報共有・情報交換
 - 大阪府医療勤務環境改善支援センター会議 1回/月出席

b. 働き続けられる労働条件・環境づくり支援に関するセミナー事業

- ①看護職の処遇改善に向けた取り組み
 - (ア) 看護職の処遇改善や給与体系に関する周知
 - ・兼業・副業・同一労働同一賃金の考え方・試用期間中の退職の取り扱い等労働局より情報提供
 - (イ) 看護職の役割と能力に応じた処遇改善と賃金体系への取り組み
 - ・看護職の処遇改善（賃金モデル）に関する研修 2回/年開催 受講総数38名
- ②多様で柔軟な働き方に向けた課題への取り組み
 - (ア) 看護業務の効率化取り組み支援
 - ・多様な勤務体制、時間外労働削減等の取り組み支援
 - ・年休取得等を効率的に行うための取り組み支援
 - 労働局より「夜勤中のSNS配信」「副業・兼業時の労務管理」「紹介会社の活用上の注意」「試用期間中の採用中止等」について情報提供
 - (イ) 看護補助者、准看護師との協働及び外国人労働者との協働に必要な取り組み支援
 - 「看護補助者の業務のあり方に関する活用ガイドを基にした書式案」作成・ホームページへ掲載
 - (ウ) プラチナナースの活用促進
 - ・OSAKA看護だより150号「プラチナナースおおさか最前線 活用に向けた取り組み報告」掲載
 - ・第54回日本看護学会学術集会 都道府県公募企画 9月29日
 - 「プラチナナースのセカンドキャリア支援 看護管理者の取り組み報告」3施設の看護管理者より報告
- ③大阪府医療勤務環境改善支援センターとの連携
 - ・労働環境改善に関する研修会の開催・協力
- ④中小民間病院の看護管理者等への支援
 - ・中小病院の課題や問題の情報共有・情報交換
 - ・中小民間病院の看護管理者の相談対応
 - 2～3か月に1回 支部交流会開催し情報共有、課題の整理
 - 支部交流会開催（10支部）開催総数：50回 延べ参加施設：554施設 延べ参加人数：587名

載

(2) 看護職の就業支援事業

a. 行政処分を受けた准看護師の再教育研修に関するセミナー事業

b. 再就業支援に関するセミナー等の事業

看護職員の人材確保及び離職者が現場復帰できる仕組みづくり

- ①ナースセンターの利用促進、届出制度の推進によるマッチングの強化
 - (ア) 届出制度（とどけるん）・eナースセンターの広報・周知の強化
 - ・ホームページ、フェイスブックの充実
 - ・関連団体との連携
 - ハローワークとの連携によるeナースセンター登録 登録数460件
 - ・看護だよりやテアテ等広報誌での広報
 - ・看護師等学校養成施設との連携
 - (イ) 届出制度（とどけるん）登録者の推進 届出数 1,358件
 - (ウ) eナースセンター（求人・求職）登録者への支援強化
 - ・求人、求職者のニーズの把握によるマッチング強化
 - 新規求人数は3,022件、新規求職者数は1,298件

・福祉・介護・在宅の求人施設、求職者の増加に向けた取り組み

(エ) ナースセンター利用による就職者の追跡調査

②復職応援セミナー

復職を考えているナースを対象に医療、介護・福祉、在宅の領域別のセミナー 2日間

(ア) 医療施設コース (病棟・外来・診療所) 6回/年開催 受講者90名

(イ) 福祉・介護施設コース 6回/年開催 受講者65名

(ウ) 訪問看護コース 5回/年開催 受講者51名

(エ) 学校・保育所・幼稚園看護師コース 5回/年開催 受講者43名

(オ) 見学・体験コース

(医療施設、介護・福祉施設、学校・保育所・幼稚園、訪問看護ステーションでの見学・体験)

23名参加 見学施設：病院6件 介護施設5件 訪問看護ステーション4件 保育所7件

③地域に求められる看護職員確保のための事業

(ア) 二次医療圏7地域での就職相談会の開催

・7月1日 大阪市内 ナーシングアート大阪 参加43施設 参加者57名 相談件数210

件

・8月23日 中河内 アリオ八尾 参加20施設 参加者30名 相談件数 94

件

・9月21日 北河内 枚方ビオルネ 参加29施設 参加者40名 相談件数110

件

・10月21日 南河内 イオン藤井寺 参加13施設 参加者28名 相談件数 58

件

・10月26日 三嶋・豊能 イオンモール茨木 参加33施設 参加者55名 相談件数155

件

・12月13日 堺 堺地方合同庁舎9階 参加22施設 参加者54名 相談件数122

件

・1月23日 泉州 岸和田市立公民館 参加18施設 参加者23名 相談件数 70

件

④定着促進のための事業

(ア) リフレッシュ研修会の開催 2回/年 9月4日、11日開催 受講者103名

(イ) 就業中看護職員のための採血演習 11回/年 受講者 54名

⑤プラチナナースの活用促進

(ア) 「活躍できるセカンドステージを!! 看護のハタラクを支援する」講座

・求人施設対象 2回開催 8月26日 参加18施設 参加者23名

11月25日 参加17施設 参加者20名

・50歳以上看護職対象 1回開催 参加者32名

(イ) 就業相談と求人施設への働きかけ

(ウ) 福祉・介護施設、訪問看護ステーションの紹介

⑥ハローワークとの連携強化

(ア) ハローワーク11か所 (阿倍野・堺・枚方・大阪東・布施・池田・茨木・梅田・大阪西・淀川・岸和田)

での巡回相談により、求職者のeナースセンターへの登録推進

巡回相談84回 相談件数307件

(イ) ナースセンター・ハローワーク事業連携連絡調整会議による情報交換と課題への対応

(ウ) 就職相談会の共催及び広報の協力依頼

⑦潜在看護職やプラチナナース等の看護人材データベースの管理、登録推進 登録者333名

⑧アフターコロナ研修

(ア) 潜在看護職のためのスキルアップ研修の実施

- 4回/年開催 受講者 72名 動画配信視聴1,093名
- (イ) 災害に備える実技演習 4回/年開催 受講者43名
- (ウ) 看護管理者が知っておきたい自然災害への備えと新興感染症対策
2回/年開催 受講者199名 動画配信視聴 636名
- (エ) 急変時対応～看護職として知っておきたい最新のBLS～ 3月4日開催 受講者37名
- (オ) 感染対策研修「VRで学ぶ手指衛生の適切なタイミング」 3月1日開催
受講者 潜在看護職 14名
令和3年、4年、5年度リンクナース育成研修修了者 48名
- (カ) 語ろう・学ぼう災害看護 3月23日開催 受講者68名

(3) 各種相談事業

a. メンタルケアに関する事業

①看護職の健康対策事業

(ア) 看護職の相談窓口の活用促進（メンタルヘルス/ハラスメント等）

- ・定期的な専門職によるメンタルヘルス相談
精神保健福祉士である看護師による相談（第1～4火曜日13～16時）1人/50分
来館：19件、電話：8件、Zoom：1件 合計28件
事業部対応の相談件数（メンタル・労働環境・苦情・その他、府民からの相談を含む）78件
- ・相談対応日時の拡大 毎月4回の相談日へ拡大
- ・対面以外の相談方法の拡大 申し込み方法の工夫、Zoom面談可能
メンタルヘルス相談窓口の案内をOSAKA看護だよりに同封し広報

(イ) 看護職が健康で働くための取り組み支援

b. 進学に関する相談事業

①看護師等学校養成施設との連携

②マスコミ、大阪府福祉人材支援センター等との情報共有及び連携

(ア) 進学・就職説明会への参画

(イ) 連携会議への参画

③看護職等の進学相談、進路情報の提供

(ア) 看護職等の進学相談、進路情報の提供等

- ・看護学校協議会との連携による周知活動

④准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み

(ア) 看護師資格取得に向けた情報発信・進学支援

- ・2年課程及び通信制課程への進学相談・支援の促進 2年課程通信制入学推薦5名
- ・研修機会の拡充と情報提供
- ・看護管理者に向けた資格取得後の処遇改善への働きかけ

⑤看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実

(ア) 高校生向け進学相談会

- ・大阪府看護学校協議会 進路・進学相談会の共催
3月24日（日） ナーシングアート大阪

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

(1) 看護実践に関する調査・研究事業

a. 看護職員需要施設に関する調査事業

①三職能委員会・各委員会による実態調査等

- ・毎月の定例委員会において各支部からの情報提供及び意見交換を行い意見集約して定例理事会・施設代表者会議等に報告

②機関誌・学会等での発表による調査結果の公表

・OSAKA看護だより151号（7月20日発行）掲載

「看護協会・行政・助産師会の連携を強化して、ペリネイタルロスケアを充実させよう」

b. 三職能委員会等による調査・研究事業

(2) 看護制度に関する政策提言に関する事業

①職能委員会活動による看護業務改善等に係る取り組み

【保健師職能委員会】

(ア) 看護職間の連携強化に関する情報収集・課題集約・各職能委員会等との連携強化

・保健師・助産師合同職能委員会 2月2日（金）開催 保健師（6名）・助産師（10名）

(イ) 保健師のネットワーク及び組織強化に関する課題発見・意見集約

・対象別のアプローチの工夫

・「自治体保健師人材確保のための魅力・情報発信事業」

参加者：6自治体・看護学生及び保健師69名・職能委員11名

【助産師職能委員会】

(ア) 子育て世代包括ケアシステムにおける看護機能の強化

・関連団体及び行政との連携

「流産・死産を経験した母親への支援」地域との連携体制構築情報提供票作成

・近畿地区助産師職能委員会合同研修会 12月16日

・保健師職能委員会との連携（特定妊婦・死産体験者支援）

保健師・助産師合同職能委員会 2月2日（金）開催 保健師（6名）・助産師（10名）

・地域での母子支援実施での好事例の収集

(イ) 小児在宅移行支援のための人材育成

(ウ) 周産期における災害対策の強化

(エ) 各職能委員との情報共有及び課題への取り組み

【看護師職能Ⅰ委員会 病院領域】

(ア) 地域包括ケア実現に向けた看護管理者の連携強化とその機能に関する情報収集・課題集約

・定例委員会において看護連携の課題について意見交換

・職能Ⅰ・Ⅱ合同委員会（3回開催）

地域包括ケアシステム構築のための看護の役割について意見交換

・外来機能の充実に向けた取り組み

地域包括ケアシステム推進における病院看護師の役割（病院・外来機能）を鑑み

地域へ繋ぐための課題と好事例の意見交換

(イ) 病院における看護職に関連したトピックスに対するタイムリーな情報収集・課題集約

・タスク・シフト/シェアに関する実態調査を踏まえタスク・シフト/シェアの課題の検討

【看護師職能Ⅱ委員会 介護福祉関係施設・在宅領域】

(ア) BCPや地域の連携体制のあり方に関する情報収集・課題発見

(イ) 看護管理者・看護職員の教育体制に関する情報収集・課題発見

・職能Ⅰ・Ⅱ合同委員会（3回開催）

地域で看護が繋がる仕組み・方略の検討

退院困難者と生活困難者について検討

看護を实践する看護職の就業継続に影響する要因について情報収集

(ウ) 看護協会事業のトピックスに対するタイムリーな情報収集・課題発見・意見集約

・看取りへの対応の充実に向けた体制整備に関する意見交換

・地域におけるハラスメント・暴力に対する対策情報収集

②准看護師に係る諸課題の解決に向けた取り組み

- (ア) 看護チームにおける看護師・准看護師及び看護補助者・看護師と准看護師の業務範囲に関するガイドライン及び活用ガイドの周知
 - ・ 保助看法の規定及び日本看護協会の方針について周知
 - ・ 准看護師の教育内容に関する理解促進及び周知
 - ・ 安全に働くための業務範囲の周知
 - ・ 看護チームにおける准看護師の業務のあり方に関する好事例の収集・情報発信
- (イ) 新卒准看護師対象研修会の開催 1回/年 2月13日4校参加(219名)
- (ウ) 准看護師養成所の看護師養成所への転換促進に向けた働きかけ
 - ・ 大阪府等への准看護師に関わる課題解決に向けた要望の強化
 - ・ 准看護師養成校との情報共有 10月31日(火)新設看護学校開設施設との意見交換
- (エ) 看護の進路・進学に関する情報提供及び相談等の充実
 - ・ 「看護の出前授業」等を通じたPR強化

③全世代を対象とした地域包括ケアの推進

- (ア) 地域における保健・医療・福祉の連携体制の構築及び参画への支援
 - ・ 医師会、歯科医師会、薬剤師会、助産師会、訪問看護ステーション協会、介護支援専門員協会、介護福祉士会の理事会や作業部会等への職員の派遣及び研修等の共催
 - ・ 訪問看護総合支援センター機能拡充に向けた、大阪府、大阪府訪問看護ステーション協会との意見交換会(年3回)
 - ・ 訪問看護支援センター機能拡充プロジェクト会議(年5回)
 - ・ 小児在宅医療を考える会への職員派遣及び研修等への支援
 - ・ その他関係団体への看護職の派遣(関係団体審議委員会等への派遣参照)
- (イ) 大阪府をはじめとする自治体との連携
 - ・ 大阪府2次医療圏域各保健医療協議会への委員推薦
 - ・ 大阪府医療計画に係る情報交換会の開催(年2回)
 - ・ その他自治体への委員派遣(関係団体審議委員会等への派遣参照)
- (ウ) 各支部理事及び職能委員会との情報共有・連携強化
 - 各支部施設代表会議での委員会報告を行う
 - ・ 各委員長及び担当理事との情報交換を行う
 - i 各委員会での取り組みや課題の共有
 - ii 課題解決に向けての検討・企画提案と協働での取り組み
 - ・ 11支部による地域連携の課題(5項目)集約
地域包括ケア委員会と各支部との連携

④医療安全に関する事業

- (ア) 大阪府医療事故調査等支援団体連絡協議会への参画
 - ・ 大阪府医師会事故調査支援委員会への出席
- (イ) 「支部医療安全交流会」の活動の充実 令和5年度201施設661名(内他職種29名)
 - ・ 多種職を含めた支部交流会の活性化・課題の抽出 令和5年度交流会43回
- (ウ) 医療安全管理者のワークショップ開催
- (エ) 支部主催の医療安全研修の企画・運営への協力
- (オ) 支部施設代表者会での活動報告・情報共有
- (カ) 医療安全情報発信の強化
 - ・ 看護だより150号・151号・152号・153号に医療安全通信掲載
 - ・ 「みんなの医療安全」動画作成ホームページ掲載
 - ・ 「医療安全ポケットマニュアル」作成ホームページ掲載
- (キ) 医療安全の相談業務に関すること
 - ・ 交流会及び定期医療安全対策委員会で意見交換

- ・ 会員等からの医療安全に係る相談等への対応

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による府民の健康及び福祉の増進に関する事業

(1) 府民に対する各種予防・啓発事業

a. 地域住民への実践的看護・介護の知識、技術の提供と指導に関するセミナー事業

①健康づくり・子育て支援等への府民啓発

(ア) まちの保健室での啓発

- ・ 特定健診・がん検診等への受診勧奨
- ・ 「新型コロナウイルス感染症」等感染症における感染予防行動の啓発を行う
- ・ 8020アンバサダー推進により歯科口腔保健の意識向上を図る
- ・ 薬剤師、社会福祉士、助産師、理学療法士等と協働による相談支援
- ・ 大阪府提供ACPパンフレットにて啓発を行う
- ・ 待ち時間を利用した健康増進、介護予防、子育て等の情報提供を行う

(イ) 「地域公開講座」

- ・ 府民の健康維持と支援型（地域の看護職の方が中心になり運営）で取り組まれているまちの保健室の啓発を支援する目的で2か所開催
- ・ 御池台自治会館 12月13日開催 参加者50名
「生きる力はひとつのつながりから」 大阪府医師会理事・堺市医師会理事 前川たかし氏
- ・ 貝塚市役所 2月14日開催 参加者36名（今年度 支援型 新規開設）
 - i ～健康寿命ってなに～ 市立貝塚病院 名誉院長 今本治彦氏
 - ii 「8020推進！若者から高齢者まで、歯の健康を守る」
医療法人敬愛会 やまぐち歯科 貝塚市歯科医師会常務理事 山口敬士氏
 - iii 「元気に健康寿命！何をどれだけ食べればいいのか」
大阪府栄養士会地域活動部会副会長 管理栄養士 栗林美貴子氏
 - iv 「フレイル予防！動いて良く寝て丈夫な体づくり」
大阪河崎リハビリテーション大学 理学療法士 准教授 今岡真和氏

b. 一般府民を対象とした相談事業及び府域における災害支援ナース並びにその他公衆衛生等に係る事業

①府民への健康相談事業

(ア) 「まちの保健室」実施と拡充

- ・ 協会主催型（8か所）大阪府内4市で定例開催
豊中市、堺市（西区）吹田市、大阪市（天王寺区、西区、生野区、住之江区、淀川区）
- ・ 協会支援型（9か所）大阪府内4市定例開催。1町不定期開催
堺市（南区）、東大阪市、貝塚市、大阪市（住吉区、福島区、平野区、天王寺区）
南河内郡太子町、柏原市（令和6年3月新規開催）
- ・ 相談者数 実数 令和5年度 1,712名
- ・ 令和6年度より主催型から支援型移行に向けて話し合い
常光寺（令和6年度より支援型）
- ・ 令和6年度より支援型から自立に向けて調整（3か所）
- ・ 地域に密着した相談事業の拡充、整備
相談事業に協力いただける地域の施設（社会福祉協議会、地域包括支援センター、市役所、病院、福祉施設、神社仏閣、教会、自治会等）の開拓
- ・ 企業との協働、情報共有
ニプロ（株）、大塚製薬（株）
- ・ 相談員同士の情報交換を含む研修会の開催

相談員研修

10月5日（木）相談員 21名参加

「8020推進のための基礎知識」 講師：大阪府歯科医師会 理事 岩本治氏
地域包括ケア関連研修への参加勧奨

3月7日（木）相談員 21名参加

「人生会議（ACP）を知ってもらいましょう」

講師：多根総合病院看護師長 應本勝美氏

- ・大手前大学国際看護学部（2～4年生）学生ボランティアと教務の参加
（服部介護予防センター、常光寺、堺市立西図書館まちの保健室）
目的：コミュニケーションスキルの向上
学生,14名、教務,10名

（イ）行政や他団体等との協働、連携

- ・まちの保健室の説明、情報共有
島本町健康福祉部・大阪府健康医療部・大阪市福祉局・岬町/四條畷市（社会福祉協議会）
地域包括支援センター：島本町/豊中市/生野区東生野
- ・商業施設、公的施設、医療施設との連携
市立貝塚病院・かわベクリニック
柏原市役所（市立柏原病院）・訪問看護ステーションここな堺
児童発達支援放課後等デイサービスMayMay、本町井上クリニック、安福寺、
りんくう総合医療センター、和泉市立総合医療センター、
泉大津市地域包括支援センター、千里佐竹台（調整機関及び開催地変更による調整）連合自治会
- ・大手前大学国際看護学部への講義
「看護協会とは」「まちの保健室について」講義
- ・UR都市機構、府住宅供給公社との連携
- ・第9回2023年度 大阪府訪問看護シンポジウム 11月18日（土）
講師：リクルートワークス研究所 研究員／アナリスト 坂本貴志氏
「定年後の仕事の実態 ～定年後の小さな仕事に着目して～」
シンポジウム
「地域で活動しよう！小さな仕事も社会を救う 働くことで社会と繋がる」
シンポジスト 田中幸恵氏（北中島社会福祉協議会 会長）

（ウ）地域開催行事での健康相談

- ・住吉大社「升の市」 10月17日（火） 相談者数56名
- ・西成区「みんなの健康展」 10月21日（土） 相談者数54名 地域事業へ参加

②救護活動

- ・各種イベントへの協力
生國魂祭 7月12日（水） 2名
大阪グレートサンタラン 11月26日（日） 5名
大阪マラソン2023 2月25日（日） 170名
KIX泉州国際マラソンはオンライン開催のため協力なし

③災害等の看護支援に関する事業（府域）

（ア）災害時における運営体制の整備

- ・災害対策要綱の周知
- ・災害支援ナースマニュアルの周知
- ・大阪府、大阪市、堺市等防災会議への参画
- ・大阪府看護協会災害支援対策会議の開催

- ・関係機関との連携促進
- ・支部との情報共有・発信等連携体制の強化
- ・災害時における通信機器・備品等の充実 携帯品の点検、見直し
- ・災害支援ナース必携マニュアルの活用 マニュアル改訂

(イ) 受援体制の整備

- ・災害受援体制支援の検討と体制整備
- ・災害支援ナースの登録促進 看護人材データベースでリスト管理
- ・大阪府等との連携強化
- ・日本看護協会との連携
- ・災害訓練の実施 大阪880万人訓練に合わせて協会内災害訓練
9月1日 協会職員参加者65名

(ウ) 災害支援ネットワークの構築

- ・大阪府等行政及び関係団体との連携
- ・大阪府対策本部要員として参画(訓練含) 1月17日実施予定→中止
- ・地域における防災訓練、関係機関との連絡会議の参加
- ・大阪府との防災協定の見直し

(エ) 大阪府看護協会における事業継続計画(BCP)の周知

④新興感染症に対する備え

(ア) 新型コロナウイルス感染症への対応支援

- ・宿泊療養ホテルの人材確保支援 5月7日終了

(イ) 介護・福祉領域における感染対策支援

- ・感染管理認定看護師/感染症看護専門看護師等による社会福祉施設等への訪問・助言 計116施設
- ・感染管理認定看護師/感染症看護専門看護師による電話相談 計38件
- ・福祉施設等で勤務する看護師対象研修会開催 計378名

(ウ) 中小規模病院等における感染対策支援

- ・「感染対策研修_ビギナーズコース」開催 中小規模病院看護師対象 計206名/1回
- ・「感染対策研修_リンクナースコース」開催 中小規模病院看護師対象 計34名/1回

(エ) 大阪府看護協会感染管理地域ネットワークによる地域活動

- ・社会福祉施設等訪問 上記参照
- ・支部リーダー/支部サブリーダー会開催 1回/月
- ・感染管理地域ネットワーク社会福祉施設等訪問事業クロージングミーティング開催
感染管理認定看護師/感染症看護専門看護師等65名出席

(オ) 看護人材データベースへの登録・活用

c. 一般府民・高校生等を対象とした体験活動学習事業

①ふれあい看護体験の推進・拡充

受入施設 77施設 参加者281名 6月～7月実施

②看護の出前授業

実施校 20校 参加者2,400名

(2) 地域包括ケアに関するセミナー等

①在宅・施設等の看護の質向上のための研修開催

- ・病院と在宅医療を担う施設等の相互研修
ステップⅠ41名修了、ステップⅡ6名修了
- ・認知症対応力向上研修(病院勤務以外の看護職対象研修) 2回開催135名修了
- ・入退院支援強化研修 2回開催、193名参加

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

(1) 災害支援ナースに関する事業

- ①災害看護研修の充実と災害支援ナースの育成・登録促進
 - ・災害医療と看護に関する研修及び看護管理者の危機管理向上への啓発
「災害支援ナース養成研修 看護管理者説明会」2回/年 受講者131名
「災害支援ナース養成研修 説明」動画作成・ホームページ公開 8月
 - ・災害支援ナース育成のための研修（大阪府看護協会）
「災害支援ナース養成研修」2回/年 受講者150名
 - ・災害支援ナース派遣調整合同訓練（日本看護協会）
令和6年度は中止
 - ・災害支援ナースフォローアップ研修
「災害支援ナース活動報告会」2月20日 受講者151名
「語ろう。学ぼう。災害看護」3月23日 受講者68名
- ②災害支援ナースの派遣及び派遣後のフォローアップ
 - ・令和6年能登半島地震
被災地へ災害支援ナース派遣 1月9日～2月20日 43名
（活動実績については「令和6年能登半島地震 災害支援ナースの被災地での活動報告」参照）
 - ・「災害支援ナース養成研修企画・指導者研修」（日本看護協会）
2月28日、3月1日 受講者3名

(2) その他日本看護協会のセミナーに関する事業

- ①施設内教育におけるJNAオンデマンド・オンライン研修の紹介
- ②日本看護協会DiNQL事業推進に協力

6. 施設の貸与等会館運営に関する事業

(1) 図書室運営に関する事業

- ①貸出サービスの質向上
 - ・文献検索サービス
- ②利用しやすい環境整備
 - ・蔵書点検、所蔵目録管理
 - ・図書・雑誌・映像資料の収集、受入整備と管理・運営

7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(1) 広報事業

- ① 機関誌・広報誌の充実
 - (ア) 機関誌「おおさか看護だより」 年4回発行 5月、7月、11月、1月発行
会員及び看護職への情報提供の充実
 - (イ) 府民向け広報誌の発行「テアテ」年2回発行 9月、3月発行
府民への健康等情報の提供の充実
- ②公式ホームページの更新・管理・リニューアル
更新205回
リニューアルに向け作業中
- ③SNS等による情報発信
 - ・フェイスブック 59回更新、インスタグラム 67回更新
研修、イベント等の情報をアップ
- ④「看護への道」第2版DVDの活用 貸出24件

⑤マスコミへの対応

- ・新聞・テレビ等メディアの活用
看護の日、ラッピングバス出発式ニュースリリース発信

⑥府民に対する看護事業の普及・啓発・情報発信

(ア)「看護未来展2023」の開催（共催）

開催日：4月19日（水）～21日（金）

場所：インテックス大阪

- ・特別講演 「自分らしい生き方とは」ともに考える人生会議 参加者94名
- ・ブース出展 健康相談・パネル展示 3日間555人

(イ)「介護&看護EXPO」

開催日：1月17日（水）～19日（金）

場所：インテックス大阪

- ・ブース出展

(2)「看護の日・看護週間」に関する事業（共催事業）

①「看護の日」PRバス

走行日：5月9日（火） 11:00～17:00

場所：大阪府内

- ・出発式 大阪市役所前 11:00～11:15
- ・看護の出前授業 あべの翔学高等学校 13:20～14:30

②「看護の日」イベント

- ・「体験もできちゃう！看護のセカイ」の開催 来場者134名

対象：看護職を目指す若年層

開催日：5月13日（土） 13:30～16:30

場所：大阪医科薬科大学看護学部

(3) エイズ等感染症予防啓発に関する事業

府民向け広報誌、ホームページ、出前授業等を通じた感染症予防啓発

収益事業

1. 施設の貸与等事業

①適正化と運営

- ・運用規定の見直し
- ・利用者への周知

②会館等の効率的な利用促進

- ・会館等利用については「会館稼働状況」を参照

2. 広報誌・学会等特設サイト等における広告料

①OSAKA看護だより、テアテ

3. 学会等開催会場における展示業者による展示料

①第11回大阪府看護学会（共催セミナー、企業展示）

その他事業-1（公益社団法人日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業）

1. 看護研究活動の支援

①日本看護学会学術集会への参加・協力等協働 公募企画5題

2. 組織運営への協力

a. 日本看護協会通常総会への出席

通常総会の代議員 53名

- ・ 6月7日（水）：幕張メッセ

b. 代議員活動の充実

日本看護協会代議員の選出と代議員活動の支援

- ・ 通常総会での日本看護協会の代議員選出
- ・ 日本看護協会代議員等への研修実施 5月24日（水）
- ・ 代議員等の支部会員等への報告の周知
- ・ 看護政策に関する要望・意見等提言

c. その他

①理事会・法人会員会

- ・ 年6回開催（決算報告、業務執行理事の選任、次年度重点事業報告、事業計画予算）
- ・ 年1回の地区別法人会員会（6地区）：大阪府

②全国職能交流集会

- ・ 6月8日（木）（保・助・看Ⅰ・看Ⅱ：幕張メッセ他）

③日本看護協会全国職能委員長会

- ・ 年2回の全国職能委員長会
- ・ 年1回の地区別職能委員長会（6地区）

④日本看護協会との事業連携の強化・情報共有と発信

- ・ 訪問看護連絡協議会全国会議 11月17日（金）
- ・ 都道府県看護協会看護労働担当者会議 5月24日（水）
- ・ 都道府県看護協会政策責任者会議 9月21日（木）
- ・ 都道府県看護協会広報担当役員会議 11月6日（月）
- ・ 都道府県看護協会会員情報管理担当者会議 7月5日（水）
- ・ ナースセンター事業担当者会議 6月2日（金）
- ・ 都道府県看護協会健康危機管理担当者会議 12月14日（木）

3. 会員登録業務の受託

①日本看護協会会員登録に関する受託業務

令和5年度 新「会員情報管理体制」の手続き

その他事業-2（福利厚生等に関する事業）

1. 会員及び本会関係者に対する慶弔見舞金制度

①慶弔見舞制度

2. 会員の災害に対する見舞金制度

①災害見舞制度

3. 大阪府看護協会長表彰及びその他団体の表彰

- ①各種表彰の推薦については「大阪府看護協会推薦表彰受賞者」を参照
- ②叙勲、知事表彰、日本看護協会長表彰、大阪府看護協会長表彰・名誉会員表彰等

4. 会員に対する情報提供

①新入会員のためのガイダンス

- ・ 新入会員への看護協会事業等の情報提供（研修会の実施）
6回（半日コース） 8月～9月実施

- 参加者 合計 1,234名
- ②会員福利厚生サービスに係る情報提供
- ・提携企業等33社の優待情報
 - ・イベント等への会員招待情報

その他事業-3（国際交流への協力等に関する事業）

1. 国際交流への協力及び支援

- ①外国の看護大学及び看護職等の視察の受け入れ
- ・韓国・巨済大学看護学科 23名 7月12日
 - ・マヒドン大学看護学部 2名 10月18日
- ②海外看護学会・視察及び国際会議等奨励事業（助成金活用）

2. 他団体主催の学会等への支援

- ① 後援名義の活用 後援名義使用承認団体 56件

3. 対がん協会への支援

- ①大阪対がん協会への支援
- ・がん撲滅イベント等への看護職者の派遣
 - ・寄付機能付自動販売機の設置（大阪対がん協会）

4. 募金活動（災害等）

- ① 災害等の看護支援に関する事業、災害支援ネットワークの構築
- ・日本看護協会との連携
 - ・近畿地区看護協会と連携した災害支援活動

法人事業

1. 組織の運営に関する事業

（1）公益社団法人としての円滑な組織運営

- ① 理事会の組織体制及び機能充実
- ・理事会決議事項の会員への報告（ホームページ等）
 - ・委員会活動の充実：理事との共同による協会事業の推進
 - ・事務局組織の効率的運営：情報管理システムの改修

（2）通常総会・三職能合同職能集会

- ① 通常総会 6月21日（水） 大阪国際交流センター 出席者422名
- ② 三職能合同職能集会 6月21日（水） 大阪国際交流センター 出席者284名

（3）支部の公益目的事業推進への支援

- ① 各支部・各施設への支援、助成金の交付

（4）運営のための諸会議の開催

- ①常任（業務執行）理事会 9回/年
- ②支部理事会 9回/年
- ③定例理事会：事業報告、財務報告の決議 11回/年
- ④職能委員会 1回/月
- ⑤各委員会：担当理事との調整
- ⑥事業運営委員会：公益社団法人としての事業評価 2回/年
- ⑦資金管理運用検討委員会 2回/年

⑧ナースセンター運営委員会

3回/年

2. 組織の強化拡大に向けた事業

①会員獲得に向けたPR活動

- ・目標会員数：56,000人（入会金納入者数4,300人）
会員数：53,059人（入会金納入者数3,295人）
- ・広報活動の強化（機関誌・広報誌、ホームページ）
- ・看護管理者等への理解及び意識づけの強化
- ・大阪府内の看護系大学及び看護学校協議会等と連携した入会促進
- ・潜在看護師への入会促進

3. 大阪府・大阪市・その他関係団体、審議会等への委員派遣

- ①関係委員会等への委員派遣については「他関係団体審議委員会等への派遣」を参照
- ②委員からの情報提供（理事会）

4. 関連事業に係る要望の推進

- ①行政（大阪府・大阪市・堺市等）への関連事業予算編成に係る要望提案
大阪府9月19日（火） 大阪市9月20日（火） 堺市10月6日（金）
- ②地域医療推進協議会に参画、行政への要望
大阪府8月2日（水） 大阪市8月23日（水）

5. 関係他団体との連携

- ①医師会、病院協会、私立病院協会、歯科医師会、薬剤師会等
- ②助産師会、看護系大学協議会、看護学校協議会、訪問看護ステーション協会等
- ③各団体（社会保険労務士会、介護支援専門員協会、介護福祉士会等）